

BIG SMILE神浦！



佐世保市立神浦小学校

佐世保市宇久町神浦 1632 番地

校長 園田 俊郎

児童数 10名

学級数 3

1 テーマ 豊かな心の育成 確かな学力の育成 健やかな体の育成

2 目的

心やさしく
命をたいせつにできる
笑顔で自分からあいさつ
相手の気持ちを考えて行動できる

進んで学び
自分の考えをもつ
自分で判断できる
自分から表現する

たくましく生きる
明るく元気に活動する
あきらめず努力する
ルール、マナーを身につける

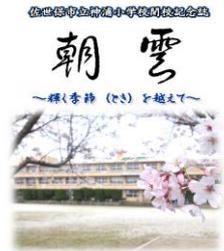
3 実践内容 (主な取組)

(1) 豊かな人間性の育成「心やさしく」

活動名	最後の米作り
対象学年	全学年
ねらい	米作りを通して地域の人々の魅力、農業の素晴らしさ、働くことの大切さを学ぶ。
実施日	田植え4月22日 稲刈り8月21日 餅つき12月18日
概要	<p>最後の米作りということで、例年より多くの地域の協力を得ながら協働の大切さや稲作の過程、農業の素晴らしさを体験を通して学ぶことができた。また、豊作であったことの喜びを共有できた。</p>   <p>12月の餅つきをおこなった。事前の準備の仕方、道具の使い方、もち米の蒸し方、つき方、丸め方など伝統文化、技術の伝承の大変良い機会となった。本年度は例以上に地域の皆様のご協力を得ることができた。</p>  

活動名	最後の神浦小学校・ふたば保育所・地域合同運動会
対象学年	全学年
ねらい	体育学習の発表の場とし、体力向上を図るとともに、集団行動を身につけさせる。地域の方々とのふれあいの場とし、保育所と小学校、地域との連帯感を深める。
実施日	9月27日
概要	<p>保育所、地域合同運動会の計画、準備、運営にあたっては、保護者と地域の献身的な支援をいただいた。特に本年度は最後の運動会ということから計画、立案の段階から建設的に協議し連携を深めた。学校、保護者、地域の一体感とともに、互いの有用感を実感した運動会となった。</p>  

活動名	最後の魚のさばきかた教室（食育・地域交流）
対象学年	全学年
ねらい	魚のさばきかた教室を実施することにより、地域の方との交流を深めながらふるさとの魅力をさぐる。
実施日	6月5日
概要	<p>講師に宇久小値賀漁協の方を招聘し、魚のさばき方、調理の仕方について指導を受けた。宇久町の豊かな海産物と、食の大切さについて学ぶことができた。</p>  

活動名	閉校にかかわる取組（文集作成）及び閉校記念式
対象学年	全学年（地域交流）
ねらい	閉校にかかわる各取組を通して自尊感情及び自己有用感を醸成しながら、地域を愛する心を育てる。
実施日	通年及び、記念式典3月6日
概要	<p>閉校という大きな事業のなかで、学校の歴史、郷土の歴史を学び、その足跡をまとめるという活動を行った。（閉校文集作成）</p> <p>また、閉校記念式では時間の大切を実感しながら郷土愛、愛校心を育てることができた。</p> <p>閉校記念式に向けて、学校、保護者、地域が一体となって計画、準備を進めることができています。（実行委員会8回実施）</p> 

(2) 確かな学力の育成「すすんで学び」

活動名	神小漢字大会
対象学年	全学年
ねらい	漢字の習得率の向上
実施日	毎月第4木曜日
概要	学年ごとに毎月の課題を設定し、全漢字習得を目標として毎日練習している。神小漢字大会(テスト)はその成果を確認する機会として位置づけている。繰り返しの練習と家庭学習の効果もあり、全児童が毎月の課題に対して90%以上の達成率をあげた。

活動名	計算タイム・計算大会
対象学年	全学年
ねらい	計算力の向上
実施日	毎週火曜日・毎月第4木曜日
概要	四則計算を中心に計算スキルの向上を図った。練習の成果を計算大会(テスト)で評価することにより自分の伸びを確認し自信を深めた。思考を必要とする問題を意識的に取り入れたことも本校児童が抱える課題解決に効果があった。

活動名	1月学力検査と活用
対象学年	全学年
ねらい	本年度の学習の成果と課題の確認, 次年度の重点課題の明確化
実施日	1月13日
概要	年度始めに、前年度実施のTK式「標準学力検査」の結果を考察し、課題を明確にし、各学級で具体策を持って解決をはかり、学力の向上を図ってきた。本年度もTK式「標準学力検査」を1月に実施し、成果と課題を客観的に評価する。評価結果は次年度の学力向上のための計画、手段の設定にかかる基礎資料のひとつとしていく。(宇久小へ引継ぎ)

活動名	宇久地区小中高一貫教育交流活動, 乗り入れ, 出前授業	
対象学年	全学年	
ねらい	小中高の学びの連続性を高め, 生きる力を育み, 個に応じた進路実現を図る	
実施日	通年	
概要	<p>○交流活動「海岸清掃」</p> <p>宇久島の環境に対する意識が高まるとともに、郷土を愛する心を育むことができた。児童生徒がスローガンを作成したことで目的意識をしっかりとって活動に参加することができた。</p> <p>○乗り入れ, 出前授業</p> <p>中学校の教師が小学校で授業を行い, 児童の授業への興味・関心を高めるとともに, 中学校の教師が児童の実態を把握することで小中高12年間を見通した課題解決のための具体策の設定等につながっている。本年度は図工科においての出前授業が大変有効であった。</p>	 

活動名	英語活動
対象学年	3年～6年
ねらい	ALTの指導により実践的なコミュニケーション能力を身につける
実施日	毎週火曜日
概要	<p>小中高一貫教育の中で英語活動に取り組んでいる。活動を中心として聞きとり、発話、対話の流れを意識した授業の流れや、語彙力をつけるための単語文例集の活用により興味・関心の向上とともにコミュニケーションを図ろうとする姿がみられるようになった。</p> 

(3) 健康・体力の育成「たくましく生きる」

活動名	かがやきタイム（一輪車・シャトルラン）
対象学年	全学年
ねらい	体力の向上
実施日	毎月第1，第3木曜日
概要	<p>○一輪車 全学年そろって互いに協力しながら練習し一輪車に慣れ親しみながら技能を向上させることができた。一人一人の個人のためを達成しながら、成果を運動会で発表することができた。</p> <p>○シャトルラン 定期的にシャトルランを実施することで、適切な到達目標を一人一人が立て、向上意欲を持続させながら取り組むことができた。耐性に課題があった児童も、本取組により「やればできる」「あきらめなければ目標には届く」など実感しながら課題に対して粘り強く取り組む姿勢が身につけていっている。</p> 

神浦小学校の特色は校風となりました。

そして、この風は子どもたちとともに生き続けます。

長い間 ありがとうございます。

BIG SMILE! 神浦